

お客さま本位の業務運営に関する取組方針

1. 理念

J Aグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。

神奈川県信用農業協同組合連合会（以下「この会」という）では、この理念のもと、2017年3月に金融庁より公表された「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択するとともに、県下J Aがお客さまの安定的な資産形成に貢献できるよう支援するため、以下の取組方針を制定いたしました。

今後、本方針に基づく取組みの状況を定期的に公表するとともに、県下J Aがよりお客さま本位の業務運営を実現できるよう支援するため本方針を必要に応じて見直してまいります。

2. 理念を実現するための態勢

この会は、県下J Aの信用事業をサポートする県域組織として、投資信託を販売する県下J Aがお客さま本位の業務運営を実現するために必要な態勢を構築できるよう支援を行ってまいります。

3. お客さまのニーズをふまえた金融商品・サービスの提供

この会は、県下J Aの信用事業をサポートする県域組織として、投資信託を販売する県下J Aがお客さまのニーズにあった金融商品・サービスを提供できるよう支援を行ってまいります。

4. 重要な情報や手数料のわかりやすい提供

この会は、県下J Aの信用事業をサポートする県域組織として、投資信託を販売する県下J Aがお客さまのご判断に資するような重要情報や手数料をわかりやすく提供できるよう支援を行ってまいります。

5. 利益相反の適切な管理

この会は、県下J Aの信用事業をサポートする県域組織として、投資信託を販売する県下J Aによるお客さまへの商品選定や情報提供にあたり、利益を不当に害することがないように、県下J Aの「利益相反管理方針」に基づき適切に管理できるよう支援を行ってまいります。

6. 企業文化としての定着に向けた取組

この会は、県下J Aの信用事業をサポートする県域組織として、投資信託を販売する県下J Aにおいてお客さま本位の業務運営が企業文化として定着できるよう支援を行ってまいります。